参考資料２

愛知県住生活基本計画 2035（仮称）素案と住生活基本計画（全国計画）との比較

愛知県住生活基本計画 2035（仮称）素案

■ 方針Ⅰ．誰もが希望する住まい方をかなえる

目標１：高齢者が希望する住まい方を選択でき、地域で安心して住み続けられる環境の確保

【愛知県高齢者居住安定確保計画】

(1) 高齢者が孤立せず安心して暮らし続けられる居住環境の形成
(2) 高齢者が健康で安全・安心に住み続けられる住まい方の選択肢の確保

目標２：若年・子育て世帯が希望する住まいを選択でき、子どもが健やかに育つ暮らしの実現

(1) 若年・子育て世帯等のニーズに応じた住まいの確保
(2) 若年・子育て世帯等の多様な暮らしの実現のための居住環境の形成

目標３：住宅確保要配慮者が安心して暮らし続けられる住宅セーフティネットの構築

【愛知県賃貸住宅供給促進計画】

(1) 多様なニーズを持つ住宅確保要配慮者の住まいの確保と入居・生活支援の活性化
(2) 公営住宅の適切な供給と管理
(3) 公的賃貸住宅における多様な地域のニーズへの対応

■ 方針Ⅱ．安全で質の良い住環境をまもる

目標４：命と健康が守られ、安心・安全に住み続けられる住まいや住環境づくり

(1) 南海トラフ地震等の大規模地震への備え
(2) 頻発・激甚化する自然災害や多様化する危機への備え

目標５：将来にわたり活用できる良質な住まいの充実

(1) 住宅・住宅地におけるエネルギー性能等の向上
(2) 産として継承できる良質な住まいの供給と適切な維持管理の促進

目標６：住宅ストックの適切な管理・活用・除却・再生の促進

(1) 空き家対策の推進
(2) 空き家の活用の促進
(3) マンション管理の適正化と長寿命化・再生の促進

■ 方針Ⅲ．魅力的な暮らしにつながる仕組みをつくる

目標７：既存住宅の価値が適切に評価され安心して取引でき、良質な住まいが住み継がれる市場環境の整備

(1) 適切なリフォームや評価等の促進を通じた既存住宅の循環促進

目標８：地域の住生活産業の活性化と魅力向上

(1) 住生活産業の活性化に向けた地域産材の利用促進や担い手確保
(2) 地域の魅力を活かした住生活産業の充実

目標９：地域に応じた魅力ある住まい・まちづくりと、一人ひとりの充実した暮らしの実現支援

(1) 誰もが住みやすく・住み続けられる住宅地・住宅団地の維持と再生の促進
(2) 市町村や住民が主体となり進める地域の環境特性を活かした住まい・まちづくりの推進
(3) 一人ひとりの充実した暮らしの実現支援

【参考】住生活基本計画（全国計画）（２０２６年３月 27 日閣議決定）

視点	目標／基本的な施策
住まうヒト	**目標１ 人生 100 年時代を見据え、高齢者が孤立せず、希望する住生活を実現できる環境整備**
	① 高齢期に備えた住宅資産の活用による住生活の向上 ② 高齢者の賃貸住宅への入居の円滑化 ③ 高齢者の孤立を防ぐ居住環境の整備
	目標２ 若年世帯や子育て世帯が希望する住まいを確保できる社会の実現
	① 若者の孤立を防ぐ居住環境の整備 ② 子育てをしやすく、働きやすい居住環境の充実 ③ 相続空き家等を活用した若年・子育て世帯等が居住しやすい住環境の整備
	目標３ 住宅確保要配慮者が安心して暮らせる居住環境・居住支援体制の整備
	① 住宅セーフティネットの構築 ② 総合的かつ包括的な居住支援体制の整備等 ③ 公的賃貸住宅等のアセットマネジメント ④ 住宅確保要配慮者の居住の安定確保に向けた民間賃貸住宅市場の環境整備
	目標４ 過度な負担なく希望する住生活を実現できる環境整備
	① 既存ストックの積極的な活用による良質な住まいの供給 ② 住宅取得支援策の充実
住まうモノ	**目標５ 多世代にわたり活用される住宅ストックの形成**
	① 住宅ストックの性能向上 ② 将来世代に継承する住宅ストックの供給・流通 ③ 住宅ストックの円滑な更新等による良好な市街地環境の維持・向上
	目標６ 住宅ストックの性能や利用価値が市場で適正に評価され、循環するシステムの構築
	① 適切な維持管理の推進 ② 性能向上・利用価値が評価される仕組みの普及 ③ 安心して既存住宅が取引される市場環境の整備
	目標７ 住宅の誕生から終末まで切れ目のない適切な管理・再生・活用・除却の一体的推進
	① 空き家の発生予防、管理、活用、売却・除却等による空き家対策の推進 ② マンションの維持管理・再生等の円滑化 ③ 住宅団地や賃貸住宅の維持管理・再生 ④ 利用価値に着目した既存住宅の積極的活用
	目標８ 持続可能で多様なライフスタイルに対応可能な住宅地の形成
	① 居住誘導の推進 ② 住宅ストックの円滑な継承・活用の推進 ③ 活力ある住宅地や地域拠点の形成の推進
	目標９ 頻発・激甚化する災害に対応した安全な住環境の整備
	① 災害に対応した安全な住宅・住宅地の形成 ② 災害発生時の住まいと生活環境の確保 ③ 被災者の住生活の再建
住まいを支えるプレイヤー	**目標１０ 担い手の確保・育成や海外展開等を通じた住生活産業の発展**
	① 担い手の確保・育成 ② 「和の住まい」の推進 ③ 相談しやすい環境の整備等の消費者保護・支援の推進 ④ GX の推進による住生活産業の発展 ⑤ DX の推進による生産性向上及び新サービスの創出 ⑥ 住生活関連企業の海外展開
	目標１１ 国と地方における住宅行政の役割の明確化と推進体制の整備
	① 地域の住宅政策推進体制の整備